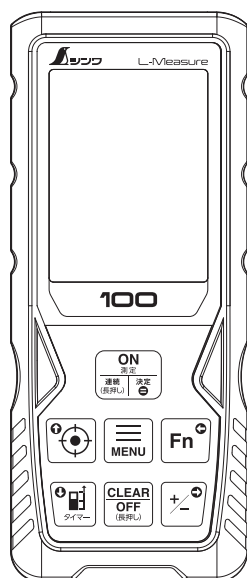


品番 78104

レーザー距離計 L-Measure 100 ファインダー



PSC適合品

輸入発売元

シンワ測定株式会社

燕物流センター

〒959-1276

新潟県燕市小池3481

URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ

シンワ お客様相談室

0120-666899

MADE IN CHINA

目次

警告 注意	p.3
用途 特長 付属品 仕様	p.4
各部の名称	p.5
各ボタンの機能	p.6
距離測定画面	p.7
設定メニュー画面 測定機能メニュー画面	p.8
ご使用の前に 三脚の取付方法	p.9
操作方法	p.10～30
エラー表示 アフターサービス	p.31

⚠ 警告



クラス 2 レーザ製品
 最大出力 1mW
 波長620～690nm
 IEC60825-1:2014 JIS C6802:2018

- レーザー光をのぞきこまないこと
- レーザー光を人に向けないこと
- 子供に使わせないこと

⚠ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 測定器はそれぞれ精度が決まっています。使用状況に合わせて使用してください。なお本製品の精度は「■仕様」をご覧ください。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。不具合の原因となります。
- レンズを直接太陽に向けしないでください。
- 汚れた場合は水を含ませた布を固く絞り、拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。
- レンズにほこり、ゴミが付着すると測定精度が悪化しますので、付着した時は綿棒などでやさしく拭き取ってください。
- ピタゴラス測定の結果は実測値から得られる推定値です。
- 本製品の説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 使用温度、保管温度範囲を超える環境での使用・保管はしないでください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■用途

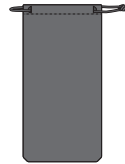
- 建築現場や改装工事など敷地面積の広い建物の距離測定に。
- 屋内、屋外での距離測定に。

■特長

- 屋外でも測定できます。
- 測定箇所がわかりやすいファインダー付です。
- 角度測定機能付です。
- 防塵・防水性能 保護等級IP54で水やほこりに強い設計です。
- ボタンを押した時に生じる手ブレを防ぐ、5秒カウントダウン測定機能付です。

■付属品

- ソフトバッグ
- モニター用単4アルカリ乾電池3本
- ターゲット板

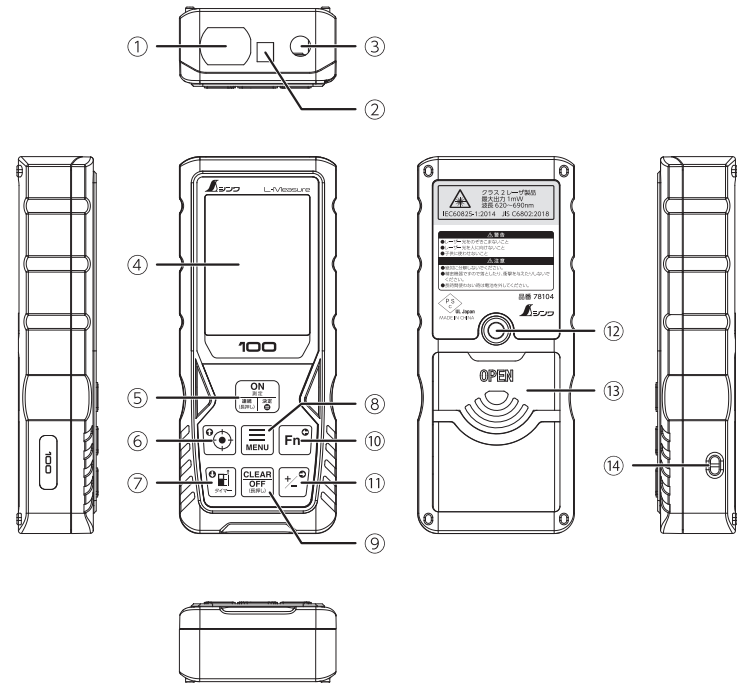


■仕様

測定範囲	0.3～100m
精度(屋内)	±2.0mm ^{※1}
精度(屋外)	±(2.0mm+0.1×D[m])mm ^{※2}
角度精度	±0.5°
出力	1mW以下(クラス2 JIS C6802:2018)
波長	620～690nm
使用温度	-10℃～50℃
データ保存件数	99件
防塵・防水性能	IP54 ^{※3}
電源	単4アルカリ乾電池 3本 ^{※4} (付属の電池はモニター用のため、寿命が短い場合があります。)
材質	本体:ABS樹脂、アクリル樹脂、エラストマー樹脂
オートパワーオフ	スリープモード:レーザー照射なしの無操作状態で約60秒後 電源OFF:スリープモード中に無操作状態で約3分後 ^{※5}
本体サイズ	130×55×27mm
製品質量	167g(電池含)

※1 0.3～10m…±2.0mm 10mを超え100m以下…±[2.0+0.05×(D-10)]mm (D=測定距離 単位:m) 測定条件 ①弱い光 ②反射率90%の白色ターゲット ③測定時の気温25℃ ※2 (1)有利な条件 0.3～100m…±(2.0mm+0.1×D[m]) mm (D=測定距離 単位:m) 測定条件 ①弱い光 ②反射率90%の白色ターゲット ③測定時の気温25℃ ④弱い風 (2)不利な条件 0.3～50m…±(3.0mm+0.3×D[m]) mm (D=測定距離 単位:m) 測定条件 「有利な条件」のいずれかを満たさない場合 ※3 防塵性能:粉塵が内部に侵入することを防止します。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しません。防水性能:いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けません。 ※4 新品のアルカリ乾電池使用時、約3,000回の測定ができます。 ※5 オートパワーオフ時には、ピッと音が鳴ります。また、照射中のレーザー光は無操作状態が約30秒続くと消えます。

■各部の名称



- ①受光レンズ ②レーザー射出口 ③ファインダーレンズ ④ディスプレイ
⑤ON・連続測定・決定ボタン ⑥ファインダーボタン(上方向ボタン)
⑦基準切替・セルフタイマーボタン(下方向ボタン) ⑧設定メニューボタン
⑨クリア・OFFボタン ⑩測定機能メニューボタン(左方向ボタン)
⑪加算減算ボタン(右方向ボタン) ⑫三脚取付穴 ⑬電池フタ ⑭ストラップ取付穴

■各ボタンの機能



●ON・連続測定・決定ボタン

電源OFF時：電源ON
距離測定画面：レーザー照射／測定／連続距離測定
設定メニュー／測定機能メニュー：決定／設定保存



●設定メニューボタン

距離測定画面：設定メニュー画面起動



●クリア・OFFボタン

全画面共通：電源OFF
距離測定画面：測定値削除
設定メニュー／測定機能メニュー：戻る／設定取り消し



●ファインダーボタン(上方向ボタン)

距離測定画面：ファインダー起動
設定メニュー／測定機能メニュー：上送り



●基準切替・セルフタイマーボタン(下方向ボタン)

距離測定画面：測定基準切替／セルフタイマー
設定メニュー／測定機能メニュー：下送り



●測定機能メニューボタン(左方向ボタン)

距離測定画面：測定機能メニュー画面起動
設定メニュー／測定機能メニュー：左送り

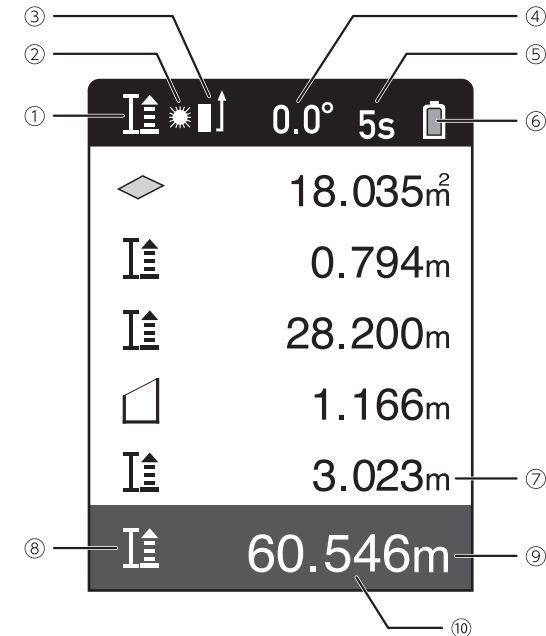


●加算・減算ボタン(右方向ボタン)

距離測定画面：加算減算
設定メニュー／測定機能メニュー：右送り

■距離測定画面

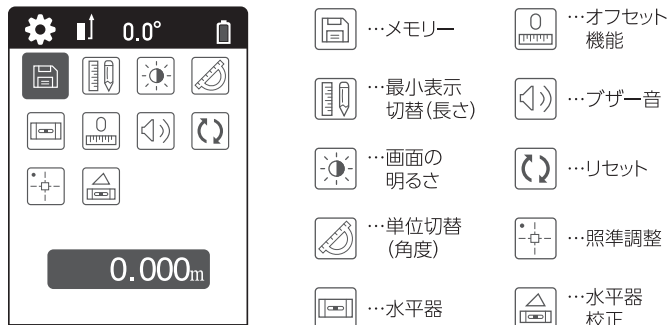
電源OFFから電源ONになった場合や、設定メニュー画面、測定機能メニュー画面から戻った場合に表示される画面です。



- ①現在の測定機能表示 ②レーザー光照射表示 ③測定基準表示 ④角度表示
⑤セルフタイマー表示 ⑥電池残量表示 ⑦前回の測定値
⑧測定時の測定機能表示 ⑨測定単位表示 ⑩測定値

■設定メニュー画面

「距離測定画面」や「ファインダー機能」使用時に、「設定メニューボタン」を押すと表示される画面です。各種設定やメモリーの確認などが行えます。詳しい操作方はp.14に記載しています。



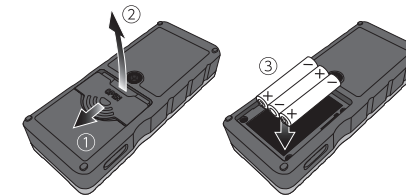
■測定機能メニュー画面

「距離測定画面」で「測定機能メニューボタン」を押すと表示される画面です。各種測定機能を選択できます。詳しい操作方はp.21に記載しています。



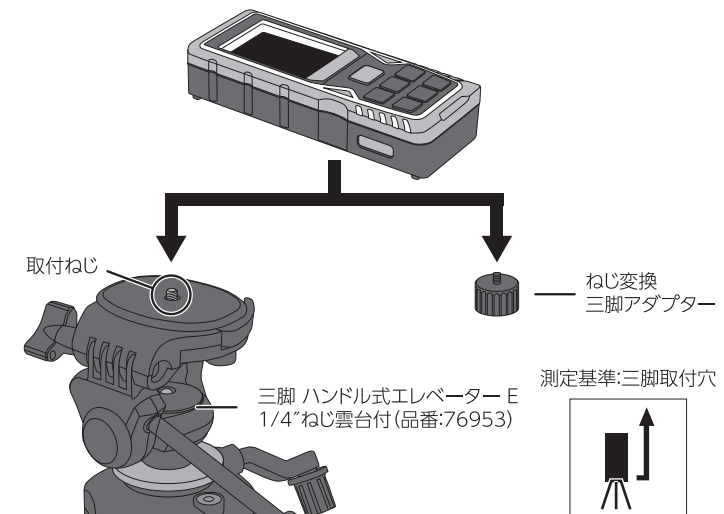
■ご使用の前に

- 電池の入れ方
背面の電池フタを下方方向にスライドさせた後、手前に引いて外します。電池フタを外したら、付属のモニター用単4アルカリ乾電池3本を正しく入れてください。



■三脚の取付方法

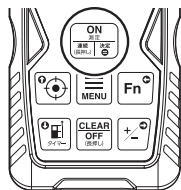
- 背面の三脚取付穴を使ってお手持ちの三脚(1/4インチねじ)に取り付けます。
※別売のねじ変換三脚アダプター(品番:76961)を使用することで、5/8インチねじの三脚にも取付けられます。
※測定する際は、測定基準を三脚取付穴に設定して測定してください。



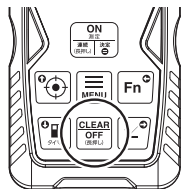
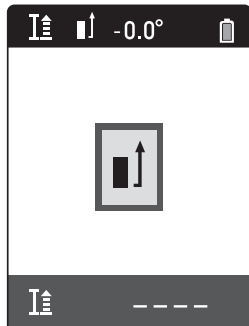
■操作方法

- ※レーザーポイント照射中は、レーザー光照射表示が点滅します。
- ※計測中はレーザー光照射表示が点灯します。
- ※無操作状態が約30秒続くと、レーザーポイントの照射が自動的に止まり、レーザー光照射表示が消えます。

(1)電源のON/OFF

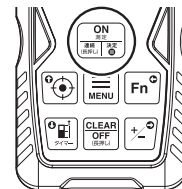


- ① 電源がOFFの状態ですべてのボタンを長押しすると、電源がONになり「距離測定画面」になります。電源がONになると、測定基準が自動的に後方端部に設定されます。



- ② 「クリア・OFFボタン」を長押しすると電源が切れます。
※メモリーの内容と測定単位などの設定は「クリア・OFF」ボタン長押しで電源を切った後も保存されます（電池を抜いても保存されます）。
- ③ レーザーが照射されていない状態で無操作のまま60秒が経過するとスリープモードになります。スリープモード中に無操作状態が約3分続くと、オートパワーオフ機能により、自動的に電源が切れます。
※スリープモード中はディスプレイの明るさが自動的に0に設定されます。

(2)距離測定



I	0.0°	
◇	18.035m	◀5回前
I	0.794m	◀4回前
I	28.200m	◀3回前
□	1.166m	◀2回前
I	3.023m	◀前回
I	60.546m	◀現在の測定値

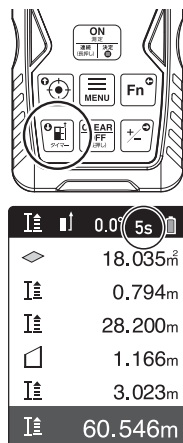
- ① 「距離測定画面」で「ON・連続測定・決定ボタン」を押し、レーザーポイントを照射します。
- ② レーザーポイントを測定基準物に照射し、「ON・連続測定・決定ボタン」を押すと、ディスプレイに照射ポイントから測定基準点までの距離が表示されます。
- ③ ①、②を繰り返すと、現在の測定値は下段に表示され、前回～5回前の測定値は現在の測定値の上に表示されていきます。
- ④ 「クリア・OFFボタン」を押すたびに表示している直近の測定値が削除され、1つ前の状態に戻ります。
※レーザーポイント照射中は、「クリア・OFFボタン」を押すとレーザーポイントの照射が止まります（ファインダー画面では機能の解除、各種測定画面では測定値の削除になります）。
※長距離を測定する際は、三脚を使用するかセルフタイマー機能を使用して、測定中に本体がブレないようにしてください。
※長距離の測定には時間がかかる場合があります。

(3)連続距離測定

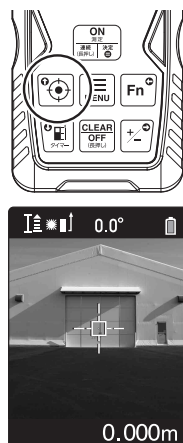
I	0.0°	
max	72.038m	◀最大値
min	75.501m	◀最小値
I	74.926m	◀現在の測定値

- ① 「距離測定画面」や「ファインダー画面」で「ON・連続測定・決定ボタン」を長押し（約2秒）すると、連続距離測定表示が点灯し、「連続距離測定」が開始されます。
- ② 「連続距離測定」時はボタンを押さなくても自動的に測定値が切り替わります。
- ③ 連続距離測定中の最大値（MAX）が上段に、最小値（MIN）が中段に、現在の測定値が下段に表示されます。
- ④ 連続距離測定中に「ON・連続測定・決定ボタン」または「クリア・OFFボタン」を押すと、連続距離測定が終了します。
- ⑤ ④の状態ですべてのボタンを押すと、最大値、最小値表示は消え、現在の測定値が下段に残ります。

(4)セルフタイマー

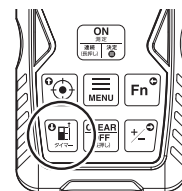


(5)ファインダー

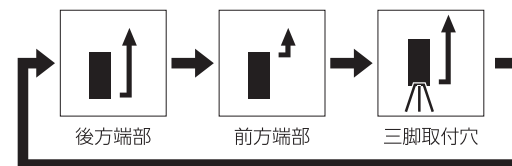


- ① 「距離測定画面」、もしくは「ファインダー画面」で「基準切替・セルフタイマーボタン」を長押し(約1秒)します。
- ② セルフタイマー表示がディスプレイの右上に表示され、約5秒後に自動的に計測を開始します。
※セルフタイマーは(3)距離測定、(10)面積測定、(11)容積測定、(12)ピタゴラス(2点)測定、(13)ピタゴラス(3点)測定、(14)加算・減算の各モードで使用することが可能です。
※基準となる面に当てて測る際に、ボタン操作によるブレを軽減します。

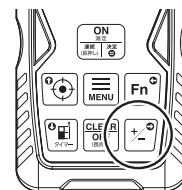
(6)測定基準切替



- ① 電源OFFの状態から電源をONにすると、測定基準は後方端部に自動的に設定されます。
- ② 「基準切替・セルフタイマーボタン」を押すたびに「前方端部」、「三脚取付穴」が順番に切り替わります。
- ③ 電源をOFFにして再度電源をONにすると、後方端部の設定に戻ります。



(7)加算・減算



- ① 各種測定機能で測定します。
- ② 「加算減算ボタン」を押し(ボタンを押すたびに加算と減算が交互に切り替わります)、①と同じ測定機能で測定します。
- ③ ②の測定値が出た状態で「ON・連続測定・決定ボタン」を押すと、①の測定値に②の測定値が加算／減算された値が下段に表示されます。
「クリア・OFFボタン」を押すと、加算／減算を取り消すことができ、もう一度押すと測定値が消去されます。

加算 (面積)			減算 (面積)		
	18.035㎡	◀①の測定値		52.962㎡	◀①の測定値
+	34.927㎡	◀②の測定値	-	25.032㎡	◀②の測定値
=	52.962㎡	◀①と②の和	=	27.930㎡	◀①と②の差

●設定メニュー画面への移行、操作方法



選択状態



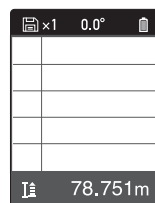
非選択状態

- ①「距離測定画面」、もしくは「ファインダー画面」で「設定メニューボタン」を押すと、「設定メニュー画面」が開きます。
- ②「設定メニュー画面」では、各種方向ボタンで選択表示を移動させ、実行したい機能のアイコンを選択した状態で「ON・連続測定・決定ボタン」を押すことで、選択した機能の画面が開きます。
- ③数値など、設定の変更は各種方向ボタンで行います。「クリア・OFFボタン」を押した場合は、設定の変更を破棄して「設定メニュー画面」に戻ります。
- ④「ON・連続測定・決定ボタン」長押しで変更を確定、「設定メニュー画面」で「クリア・OFFボタン」を押すと設定変更せずに「距離測定画面」へ戻ります。

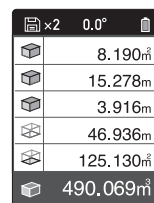
(8)メモリー



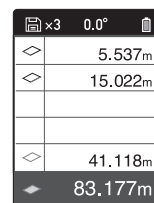
- ① 設定メニュー画面で「メモリー」を開きます。
- ② 「右方向ボタン」、「下方向ボタン」で1つ前のデータ、「左方向ボタン」「上方向ボタン」で1つ後のデータを表示できます。



1つ後の
データ

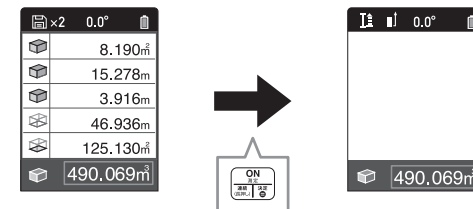


1つ前の
データ



データの呼び出し

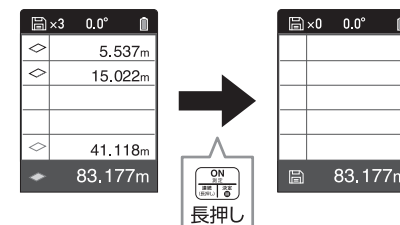
- ① 呼び出したいデータを結果表示スペースに表示させます。
- ② 「ON・連続測定・決定ボタン」を押すと「距離測定画面」になり、測定値に結果表示スペースの数値が反映されます。



- ③ 反映させたデータは、加算・減算や各種測定機能使用時の測定データとして使用できます。

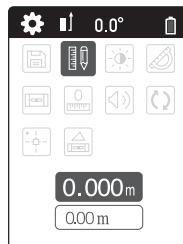
※呼び出せるデータは結果表示スペースに表示されている数値のみです。

※例：測定値にメモリーの数値を加算する場合、加算する数値を測定する画面で、測定はせずに加算したい数値を呼び出します。この状態で「ON・連続測定・決定ボタン」を押すと、メモリー内のデータを測定値に加算することができます。



メモリー画面で「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しすると、結果表示スペースの数値をメモリー画面の先頭ページにコピーできます。同じ数値を繰り返し使用したい時に便利です。

(9)最小表示切替(長さ)



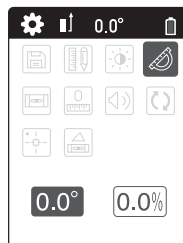
- ① 設定メニュー画面で「最小表示切替(長さ)」を開きます。
- ② 方向ボタンで設定したい最小表示を選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。
※最小表示を変更した場合、保存されている全ての測定値にも反映されます。
※「0.00m」に設定中は、精度保証外となります。

(10)画面の明るさ調整



- ① 設定メニュー画面で「画面の明るさ調整」を開きます。
- ② 方向ボタンで設定したい明るさを選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。

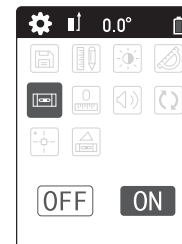
(11)単位切替(角度)



- ① 設定メニュー画面で「単位切替(角度)」を開きます。
- ② 方向ボタンで設定したい単位を選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。
※ディスプレイ上部に表示される角度の単位は「°」から変更されません。角度を用いる測定機能およびメモリー画面でのみ変更されます。

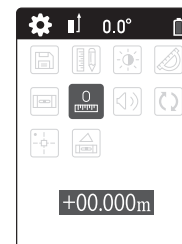
設定できる単位
° %

(12)水平器機能のON/OFF



- ① 設定メニュー画面で「水平器機能」を開きます。
- ② 方向ボタンでONかOFFを選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。

(13)距離オフセット



- ① 設定メニュー画面で「距離オフセット機能」を開きます。
- ② 「上方向ボタン」、「下方向ボタン」で選択されている数値の値を変更します。
※選択されている桁は点滅します。
- ③ 「左方向ボタン」と「右方向ボタン」で変更する数値の桁を切り替えます。
- ④ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。
※オフセット設定後は、設定後に測定した全ての測定結果から、設定した数値を加算または減算された数値が表示されます。オフセットの値を変更しても測定済みの数値は変更されません。
※オフセット設定中は測定基準表示にオフセット表示が追加されます。オフセットの設定を解除すると(オフセットを全て0に変更する)オフセット表示が消えます。

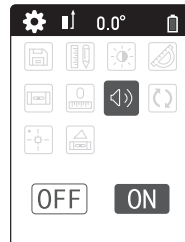
数値の変更
+:「上方向ボタン」
-:「下方向ボタン」

桁の変更
←:「左方向ボタン」
→:「右方向ボタン」



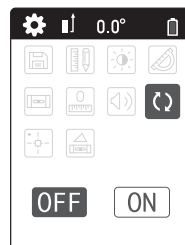
オフセット表示

(14)ブザー音のON／OFF



- ① 設定メニュー画面で「ブザー音」を開きます。
- ② 方向ボタンでONかOFFを選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。

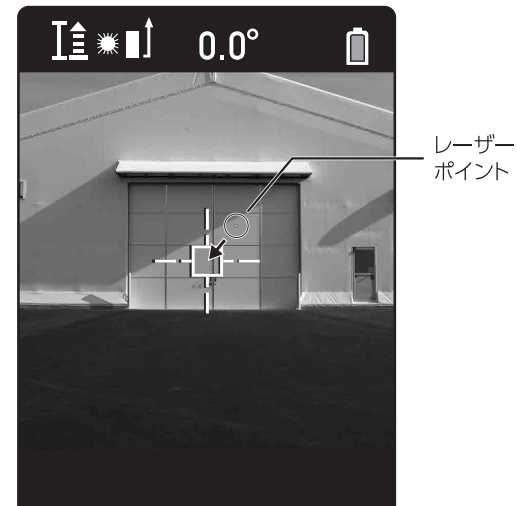
(15)リセット



- ① 設定メニュー画面で「リセット」を開きます。
- ② 方向ボタンでONかOFFを選択します。
- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。
- ④ ONに設定した場合、メモリーが全て削除され、設定の内容が初期状態に戻ります。

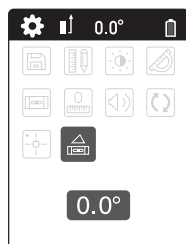
(16)照準調整

- ① 設定メニュー画面で「照準調整」を開きます。
- ② レーザーポイントが照射されるので、照準の中心に照射されるように各種方向ボタンで照射位置を調整してください。
※20m以上離れた反射率の高いターゲットに向けてレーザーポイントを照射してください。ターゲットが近すぎると正しく調整できません。

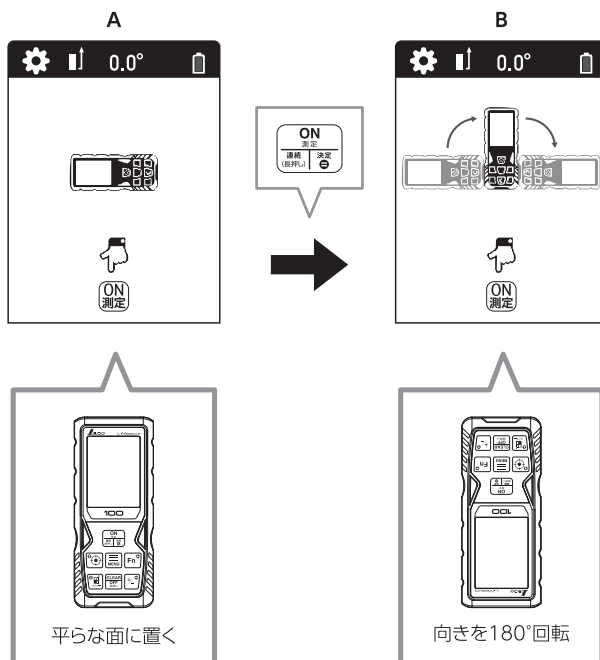


- ③ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。

(17) 水平器校正



- ① 設定メニュー画面で「水平器校正」を開きます。
- ② 下記Aの画面が表示されるので、本体を平らな面に置き、「ON・連続測定・決定ボタン」を押します。
- ③ 次に下記Bの画面が表示されるので、本体の向きを180°回転させ、もう一度「ON・連続測定・決定ボタン」を押します。
- ④ 「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しして変更を確定します。



●測定機能メニュー画面への移行、操作方法

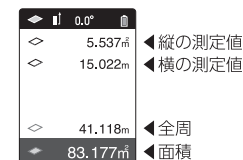
◀ 選択状態 ▶ 非選択状態

- ①「距離測定画面」で「測定機能メニューボタン」を押すと、「測定機能メニュー画面」が開きます。
- ②「測定機能メニュー画面」では、各種方向ボタンで選択表示を移動させ、実行したい機能のアイコンを選択した状態で「ON・連続測定・決定ボタン」を押すことで選択した機能の画面が開き、レーザーポイントが照射されます。
- ③各種測定機能の測定画面では、「クリア・OFFボタン」を押すたびに表示している直近の測定値が削除され、1つ前の状態に戻ります。
- ④全ての測定機能でファインダー機能が使用できます。
- ⑤測定値がない状態で「クリア・OFFボタン」を押すことで機能を解除できます。

(18) 面積測定



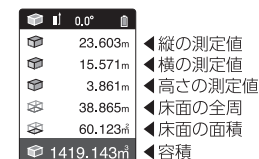
- ① 測定機能メニュー画面で「面積測定」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「縦」「横」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「全周」と「面積」が表示されます。



(19) 容積測定



- ① 測定機能メニュー画面で「容積測定」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「縦」「横」「高さ」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「床面の全周」、「床面の面積」、「容積」が表示されます。



(20)壁面積測定



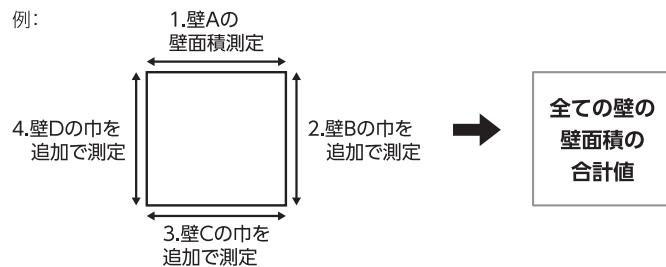
- ① 測定機能メニュー画面で「壁面積測定」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「高さ」「巾」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「壁の巾の合計値」と「壁面積」が表示されます。

3.004m	← 高さの測定値
3.973m	← 巾の測定値
3.973m	← 壁の巾の合計値
11.937㎡	← 壁面積

- ④ ③の状態からさらに「ON・連続測定・決定ボタン」で距離を測定すると、「新しく測定した距離」が「壁の巾の合計値」に加算され、「壁面積」も更新されます。
※高さが同じ場合に限りです。

3.004m	追加で距離を測定 4.569m	3.004m
3.973m		4.569m
3.973m		8.543m
11.937㎡		25.666㎡

例：



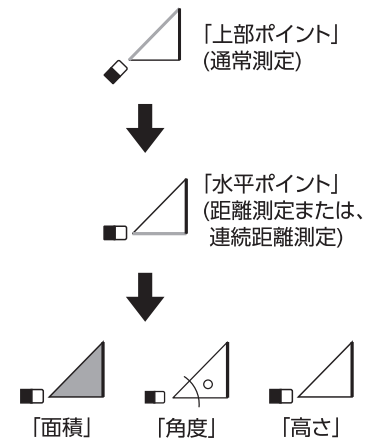
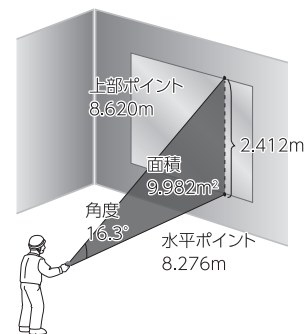
(21)ピタゴラス測定1



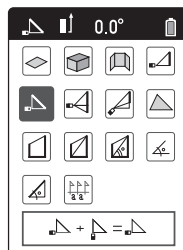
- ① 測定機能メニュー画面で「ピタゴラス1」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「上部ポイント」「水平ポイント」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「三角形の面積」「角度」「高さ」が表示されます。

※水平ポイント測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので水平位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

8.620m	← 上部ポイント
8.276m	← 水平ポイント
9.982㎡	← 三角形の面積
16.3°	← 角度
2.412m	← 高さ



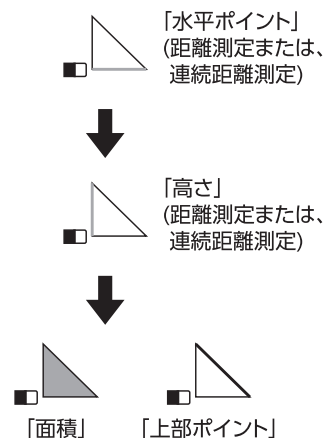
(22)ピタゴラス測定2



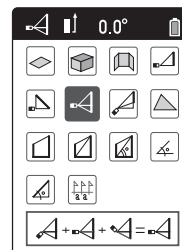
- ① 測定機能メニュー画面で「ピタゴラス1」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「水平ポイント」「高さ」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「三角形の面積」「上部ポイント」が表示されます。

※水平ポイント、高さ測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので水平／垂直位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平／垂直距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

0.0°	
8.172m	◀水平ポイント
3.019m	◀高さ
12.338㎡	◀三角形の面積
8.712m	◀上部ポイント



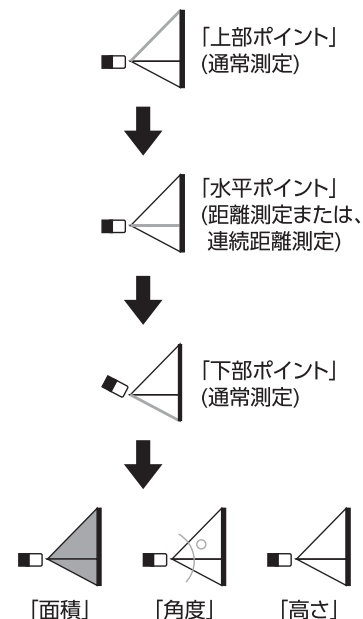
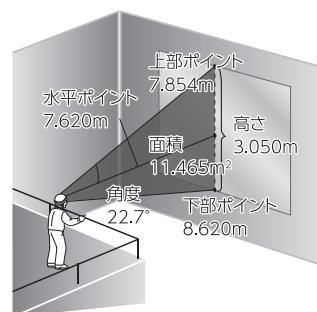
(23)ピタゴラス測定3



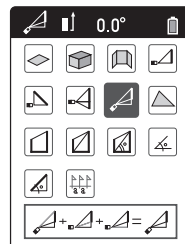
- ① 測定機能メニュー画面で「ピタゴラス3」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「上部ポイント」「水平ポイント」「下部ポイント」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「三角形の面積」「角度」「高さ」が表示されます。

※水平ポイント測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので水平位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

0.0°	
7.854m	◀上部ポイント
7.517m	◀水平ポイント
7.556m	◀下部ポイント
11.465㎡	◀三角形の面積
22.7°	◀角度
3.050m	◀高さ

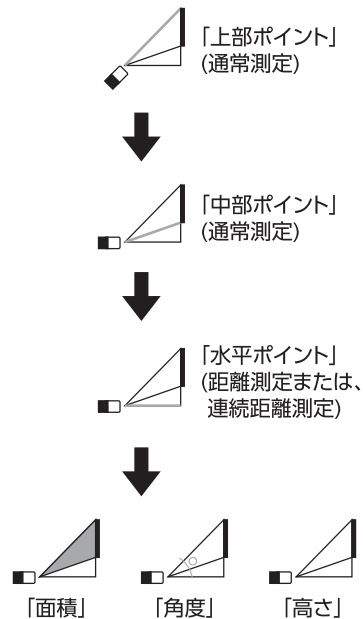
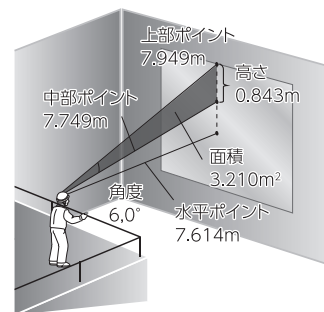


(24)ピタゴラス測定4



- ① 測定機能メニュー画面で「ピタゴラス4」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「上部ポイント」「中部ポイント」「水平ポイント」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「上部三角形の面積」「角度」「上部三角形の高さ」が表示されます。
※水平ポイント測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので水平位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

	7.949m	◀上部ポイント
	7.749m	◀中部ポイント
	7.614m	◀水平ポイント
	3.210㎡	◀三角形の面積
	6.0°	◀角度
	0.843m	◀高さ

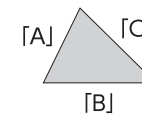


(25)三角形の面積測定

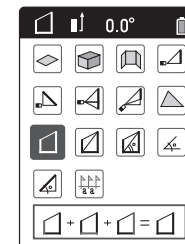


- ① 測定機能メニュー画面で「三角形の面積測定」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、3つの辺に当たる距離ABCをそれぞれ測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「三角形の全周」「AB間の角度」「三角形の面積」が表示されます。

	2.304m	◀Aの測定値
	8.089m	◀Bの測定値
	7.785m	◀Cの測定値
	18.180m	◀三角形の全周
	22.7°	◀AB間の角度
	8.971㎡	◀面積

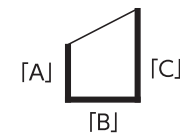


(26)台形測定1

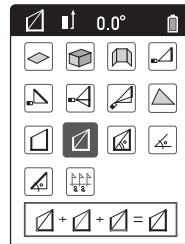


- ① 測定機能メニュー画面で「台形測定1」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「[A]」「[B]」「[C]」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「台形の面積」「斜辺の角度」「斜辺の長さ」が表示されます。
※「[AB]」、「[BC]」が直角でない場合、正しい値が表示されません。
※測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので、水平／垂直位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、「[A]」「[B]」は最短距離、「[C]」は最長距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平／垂直距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

	2.307m	◀A
	7.656m	◀B
	3.002m	◀C
	20.332㎡	◀台形の面積
	5.2°	◀斜辺の角度
	7.687m	◀斜辺の長さ

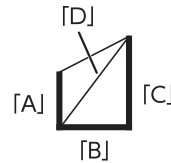


(27)台形測定2

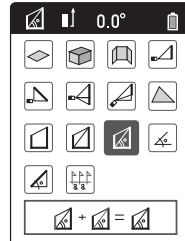


- ① 測定機能メニュー画面で「台形測定2」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「A」「D」「B」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「台形の面積」、「斜辺の角度」、「斜辺の長さ」が表示されます。
※「AB」、「BC」が直角でない場合、正しい値が表示されません。
※測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので、「A」「B」は最短距離、「D」は最長距離を測定することで、より正確な距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

2.301m	◀ A
7.999m	◀ D
7.525m	◀ B
18.870㎡	◀ 台形の面積
3.1°	◀ 斜辺の角度
7.536m	◀ 斜辺の長さ

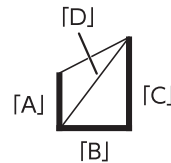


(28)台形測定3

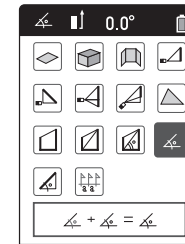


- ① 測定機能メニュー画面で「台形測定3」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「A」「D・Dの角度」の順で測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「台形の面積」、「斜辺の角度」、「斜辺の長さ」が表示されます。
※「AB」、「BC」が直角でない場合、正しい値が表示されません。
※測定時に「ON・連続測定・決定ボタン」を長押しした時は連続距離測定となるので、「A」は最短距離、「D」は最長距離を測定することで、より正確な距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。

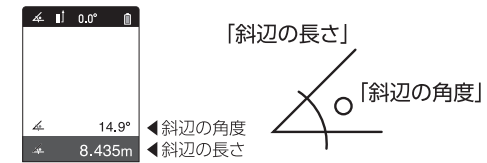
2.302m	◀ A
7.727m	◀ D
22.9°	◀ Dの角度
18.886㎡	◀ 台形の面積
5.6°	◀ 斜辺の角度
7.155m	◀ 斜辺の長さ



(29)傾斜測定1



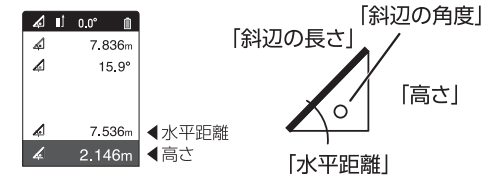
- ① 測定機能メニュー画面で「傾斜測定」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「斜辺の長さ・角度」を測定します。
- ③ 測定が完了すると、「斜辺の角度」、「斜辺の長さ」が表示されます。



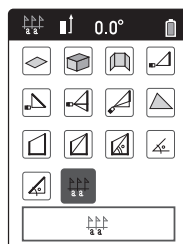
(30)傾斜測定2



- ① 測定機能メニュー画面で「傾斜測定2」を開きます。
- ② 測定箇所に応じたアイコンが表示されるので、「斜辺の角度・長さ」を測定します。
- ③ 測定が完了すると、測定値の下に「水平距離」、「高さ」が表示されます。



(31)等間隔測定



- ① 測定機能メニュー画面で「等間隔測定」を開きます。
- ② 基準となる距離を入力します。
※数値の変更方法はP17「距離オフセット」設定時と同様です。
- ③ 入力が完了したら、「ON・連続測定・決定ボタン」を押して測定を開始します。
ディスプレイに測定値が表示され、基準の距離に近づくと「ピッピッピッ」と断続的にブザー音が鳴り、±2mmまで近づくと「ピー」という長いブザー音が鳴ります。
※測定中は、下段に方向アイコンが表示され、基準の距離に到達すると等間隔を知らせるアイコンが表示が変わります。

01.500m	◀ 基準値
1.025m	◀ 測定物との距離
3.500m	◀ 基準値
2.475m	◀ 基準値との差

数値の変更

+:「上方向ボタン」
-:「下方向ボタン」

桁の変更

←:「左方向ボタン」
→:「右方向ボタン」

アイコン

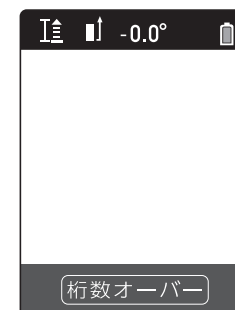
▲:基準値より離れています。
本体を矢印の方向へ動かしてください。

▼:基準値より接近しています。
本体を矢印の方向へ動かしてください。

⬇:基準値に到達しました。

■エラー表示

右図のような表示が出た場合は下記の表を参照してください。



エラー表示	処置
桁数オーバー	再度測定してください
本体が高温	測定環境を確認してください
本体が低温	測定環境を確認してください
信号が弱い	測定環境、または反射率を確認してください
信号が強い	反射率を確認してください
測定範囲オーバー	測定範囲内で使用してください
パラメータ不備	測定数値または桁の設定に不備がないか確認し、再度測定してください
本体が不安定	本体またはターゲットを安定させてください
角度が異常	本体を再起動しても同じエラーコードが出る場合、お客様相談室までお問い合わせください
モジュール異常	

※その他のエラーが出た場合は当社お客様相談室までお問い合わせください。

■アフターサービス

本製品のアフターサービス修理は行いません。
保証規定に基づき保証期間(購入から2年間)内の無償新品交換とさせていただきます。
保証規定はp.32の「■保証規定」をご確認ください。
無償交換をご希望の場合はお買い上げの販売店へお持ちいただくか、当社お客様相談室0120-666899までご連絡ください。